

令和2年度 学校関係者評価委員会 議事録 (1回目)

実施日：令和2年6月2日(火) 10:00~12:00

場 所：学校法人 愛知理容学園 アリアーレビューティール専門学校 2階 A 教室

出席者：委員 池山英一(アリアーレビューティール専門学校 校長)

近藤文峰(第一学院高等学校 教諭)

山田資喜(愛知県美容業生活衛生同業組合理事)

藤原さやか(平成28年度卒業生)

中川信子(名古屋ウェディング&フラワー・ビューティ学院 校長)

中川安行(専門学校 日産愛知自動車大学校 学務部 課長代理)

田口 豊(愛知県理容生活衛生同業組合 副理事長)

順不同

欠席者：委員 川野公稔(指吸会計センター(株) 名古屋支店 支店長)

令和2年5月13日(木)にアリアーレビューティール専門学校にて意見等を聴取し会議に報告する。

廣瀬麻美(理容ヒロセ・平成26年度卒業生)

令和2年5月28日(木)に理容ヒロセにて意見等を聴取し会議に報告する。

尾関之一(ベリーバイヘアースポットオゼキ経営)

令和2年6月16日(火)にアリアーレビューティール専門学校にて意見等を聴取し、また会議の報告する。

オブザーバー

森山郁子(アリアーレビューティール専門学校 事務主任)

山口 孝(アリアーレビューティール専門学校 広報主任)

高橋秀典(アリアーレビューティール専門学校 美容科チーフ)

委員会次第(概要)

- (1) 開会
- (2) 学校長挨拶
- (3) 「職業実践専門課程」認定状況の報告(令和2年3月25日現在)
- (4) 改正私立学校法(令和元年12月14日及び令和2年4月1日施行分)の報告
- (5) 「入学資格」審査制度及び「新科設置」の説明
- (6) 平成31年(令和元年)度自己評価の報告
- (7) 平成31年(令和元年)度学校関係者評価委員による評価まとめ

(8) その他意見交換

各評価委員から、自己点検・評価報告に対する質疑、ご意見やご指導を頂いた。
(詳細は後記のとおり)

(9) 閉会

終わりに、校長から令和2年度は第2回目を令和2年12月に行う予定である旨の報告。また校長より各委員へ貴重なご意見に対するお礼の挨拶。

質疑・討議及び意見交換について

次第に関する質疑を含め、当校に対しての要望、意見等を含め、次のような貴重なご意見を頂いた。

[各評価委員からの質疑・ご意見等及び当校からの回答] (順不同)

○山田資喜 委員

評価項目(7)に関して学生の受け入れ募集ですが、今年、中部美容は創立70周年で特別推薦制度を設けて定員の充足率を図る予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で計画が頓挫している状況です。またヘアスタイリストに特化した美容師国家試験の合格を目指す午前ヘアスタイリスト科(授業は午前中のみ集中し、午後は完全プライベートな時間にして3年間で卒業。)ですが、4月入学が3名のみでした。現在は岡崎校ではWeb、名古屋校ではユーチューブを中心に学校広報を行っています。在校生の授業進捗はクラスによって(担任によって)ムラがあってはいけないので、その点を注意して行っています。(現在、学校魅力チームは豊明支部の支部長・理事がリーダーとして就いています。)評価項目(11)の国際交流に関して、留学生の受け入れ態勢を以前から整えており今回入学者数を確保したとの事ですが、ご存じのように美容組合では外国人美容師の就労に関して、国の国家戦略特区の方針が打ち出され、美容師キャリア計画についても(N2取得者等)承知しております。コロナの影響で組合理事会も満足に会議ができていない状況ですが、6月8日に理事会があり、その旨の話も出ると思います。私のサロンの近くの白山中学校から毎年たくさん職場体験で中学生がみえますが、外国の子が多く、先般もフィリピンの女の子が来ました。項目(4)学修成果(就職について)ですが、3月に予定していた求人ガイダンスが昨日(6月1日)にやっとできた状態です。

(学校側): 学生募集と留学生に関してですが、学校見学は約50名ありそこから出願は16名、合格者が9名で入学に至りました。特に勧めたわけではないですが、男性は理

容科に、女性は美容科に入学されました。残念ながら7名が不合格になり、校内では定員内不合格者を出すことに意見もありましたが、入学後、国家試験受験まで意欲・学力が続くかどうかで合否の判断をいたしました。学費の問題や途中での失踪、保証人の問題等懸念材料はいくつかありましたが、これからも少しずつ解決・歯止めができればと思います。留学生が日本で生活しながら勉学に励み、国家資格を取得するのは簡単ではありませんが、学業はもとより、生活全般にわたる相談にきめ細かく対応していきたいと思いますので、担当の職員を配置しております。日本の高い理美容技術を広く海外に広める「クールジャパン戦略」の観点からその魅力を海外発信できること、さらに、日本美容企業の海外展開人材として期待したいです。

○中川信子 委員

評価項目(4)に関して、退学者数が年間通じて1名だけだったというのは、とても素晴らしいことだと思います。学校を辞めない強みを最も魅力的なこととして前面に出されたらどうかと思います。(3)の教育活動についてですが、臨時休校中は弊社(フラワー)では、授業フォローとしてプリントを郵便で送る、提出させる、直すの作業をしていました。今ではオンラインの態勢も整え、通学も6月1日から再開しています。オンラインも全体の5分の1はユーチューブの活用ですが、秋口あたりからのコロナ第2波、第3波で登校ができなくなった時も想定した準備は考えている。(教員増も)オンラインについてはオープンキャンパスでも活用していますが、高校生側の満足度はある。行きたいけど行けない声が多い。画面上は弊社の職員は写るが、高校生は写らない形になっている。職員のテレワークも結局、家では難しいという意見もあり、来る職員もいましたが、ズームでの会議も行いました。(8)財務での学費分納等のご質問ですが、断腸の思いですが、実際の授業の月の分すら納入がない場合は出校停止にしています。評価項目(7)に関して、学生募集でサロン協力の話が出ましたが、実際にアリアーレだけに対する協力は難しいのではないですか。そのあたりのお考え、ご対応の術はあるのですか。

(学校側)：退学者に関しては全国平均より高い時期もありましたが、年2回の個人懇談会等が定着し、またオンライン(クラッシー)による保護者との連絡により、学校⇄保護者、学校⇄生徒間がより近くなった実感があります。ただ留学生が入学して、連絡先が日本人以上に限られる中、今後の対策は考える必要があります。オンライン授業に関しては、文科省はともかく、理容師・美容師養成施設として厚労省側が授業認定していただければ、もっと積極的に準備ができるのですが、どこまでしてみようか試行錯誤の状態、第2波、第3波に向けた対応は動いていないのが現状です。オープンキャンパスでも1対1型でできるようにし、予約を待っていますが、今のところは問い合わせが1件のみで実際に稼働はまだしていません。テ

レワークは何日間か実施しましたが、労働時間の管理が難しいので、原則残業無しで教員中心に実施、就業開始と終わりはメールでし、業務内容は後日書面での提出になりました。学費に関しては、分納者が多く、管理が大変ですが、無断での学費遅延、滞納には1日単位で懲戒を考えていますし、通信生に関しては教科書の自宅配本をストップしています。募集に関してサロン協力を何度も経営陣には提案するのですが、弊社ではするつもりはないようです。サロンにと言うより、まずは今日ご出席の中部美容様のように、まずは法人の理事・評議員等から実施しないと、サロン様始め第三者の協力なんてありえないと思います。さんぼう(株)の皆さまに弊社職員だけでなく高校訪問をお願いしていますが、その中でも高校生が学校を知るきっかけとして「通いのサロンから」が入っています。

○藤原さやか 委員

学校が今、こんながんばっていることを卒業生はみんな知らない。卒業した学校を誇りに思っていない。卒業生も関心を持って、学校の事を伝えていければと思う。それには、学校に足を運ぶようなことがあるといい。そこから学校も発信できるようになればいいのではないのでしょうか。

(学校側)：昨年、同窓会を立ち上げましたが、これからの卒業生にはHP上でメールアドレスの登録等をしてもらって、同窓生宛てのニュースを発信できるようにしています。昨年は講演イベントを行いました。イベント開催で同窓生の集いをするのもいいですが、同期同士の小さな飲み会にも同窓会として何らかの応援ができればいいかと思います。生徒募集に関しても、毎年卒業生のご子息が入学されます。それが広がっていければと思います。

○中川安行 委員

評価項目(7)学生の受け入れで、個別審査制度の説明がありましたが、日産では中卒者の受け入れは行っておりません。高卒認定試験が通っていることが必要になります。オープンキャンパスはオンラインでも行っていますが数は少なく、オンラインをやっていることをどのように伝えていくか、いかに周知していくかが課題になっています。臨時休校中の在校生の授業に関しては、動画アプリを使用(Zoomではない)しましたが、学生の参加は強制せず、自由参加にしました。(でも半数は見えていました。)授業は6月4日から再開します。現状、第2波・第3波が来たときの授業対応は未定ですが学科と実技のちがいや監督官庁がオンライン授業等を認めてくれるのか、そこが未確定では対応を検討しづらいです。評価項目(2)について、テレワークの話が出ていますが、当校では、教員は在宅で、学務系(事務・広報)は出勤しました。募集対応等在宅では難しいので。評価項目(8)

での学費徴収のご質問ですが、今は、海外からの送金が止まっている面もあり延納を認めています。

(学校側)：個別審査制度に関しては、以前から学則上にはあったのですが、きちんと募集要項等に記載していた訳でもなく、また審査をどのようにするのか決めていなかったのが今年からきちんと制度化及び募集をすることにいたしました。そもそも高卒認定試験を合格されている方はこの制度の対象とはしません。普通に出願 OK です。在校生へのオンライン授業も以前(3年ほど前)、時間の有効活用や理解度に合った学習等利点を踏まえ、理美容養成施設の監督官庁である愛知県庁健康福祉課に問い合わせたのですが、面接授業である以上、面接(対面)でするように言われ、授業として認められない以上、「オンデマンド・映像無し」や、「同時・映像あり・双方向」にしても準備はしておりません。学生からすると、画面を見続けるのは、大変かもしれませんね。宿題・課題はベネッセ様の通信手段を用いて学生には学習補助をしました。テレワークは日産さまと同じ考えで教員は在宅、事務・広報は出勤しました。学費の納入に関する懲戒等の要件は「学則細則」で今年4月に見直し、学費遅延に関しても1日単位で出勤停止等になる場合があることになりました。

○田口 豊 委員

評価項目(7)(11)に関して、前回の会議でもお尋ねしたと思いますが、外国人生徒の就職はどのような指導をしているのでしょうか。日本理容美容教育センターの「産学連携就職情報交換事業～理容師・美容師養成施設&理容・美容組合」についてのご質問ですが、愛知県理容組合では現在そのような議題は上がってはならず、私も詳細を把握しておりません。また外国人就労に関しても、全理連が反対し、その理由についても情報があまりなく、お答えが難しいです。私個人的には問題なく賛成ですけど。

(学校側)：外国人学生に対しての卒業後の就労ですが、現在、留学生は卒業後、日本においては理容師・美容師として就労ビザの対象となりませんので、就労はできません。入学を希望される方は、ご了承の上で受験してもらっています。ただ、今年3月の内閣府の国家戦略特区諮問会議において、日本で美容師免許を取得した外国人留学生が特区で就労できるようにする方針が固められました。学校によってはすでに国家戦略特区にて就労できる予定と伝えているところもあります。一方、理容に関しては、3月の全理連理事会で、大森理事長が外国人理容師の就労を反対する方針を改めて確認されています。理容・美容そろって外国人理美容師の就労に向けて、

規制緩和が進むものと思われましたが、美容単独での対応になりそうです。この方向性において、少しお尋ねさせていただきました。産学連携につきましては、組合に加入していて、社会保険加入、労働基準の遵守、従業員が複数名在籍等の要件を満たし、組合理事長が労働環境が優良なサロンとして認めると養成施設に求人票が提供されるというもので、労働環境の整ったサロンを組合が担保する内容になっており、2018年から愛知県も始まっているとのマスコミ報道がありましたのでお尋ねしました。また詳しい情報がありましたら、よろしくお願ひします。

○近藤文峰 委員

評価項目(3)教育活動に関して、第一学院では3月の卒業式からズームで行い、4月・5月の授業もズーム、在校生との個別相談等もズームで行っております。60インチの大型モニターを使用しています。今月からは生の授業とズームの併用です。退学者減の試みは個別対応等により成果が出てきているとの事によかったと思います。通常、学校パンフレットに記載するには躊躇する内容だと思ひますが、学生との関わり方においての差別化としていいのではないのでしょうか。

(学校側)：少人数制の良さは資格の合格率がいいこと、退学者数が少ないことだと思ひます。毎年、入学生には入学式後すぐ、アンケートを取ります。その質問事項として必ず「本校への入学を決意させた、最も魅力的なこと(他校との違い)はどのようなものですか?」という質問内容を入れています。毎回トップ回答は授業内容・カリキュラム。資格・免許も上位です。昔は大学に落ちた子が専門学校でしたが、今は「自分が学びたいことが学べるか」で学校選ひを高校生はしています。(駅から近いとか、学費もありますがトップにはなりません。)大きな学校は教育成果はどうしても落ちやすいので、そこに学びたいことが学べるという事を当然として、少人数制の良さを伝えていければと思ひます。

以上
記録：山口

令和2年度 学校関係者評価委員会 議事録(2回目)

実施日：令和2年12月14日(月)10:00~12:00

場 所：学校法人 愛知理容学園 アリアーレビューティール専門学校 2階 A 教室

出席者：委員 池山英一（アリアーレビューティール専門学校 校長）
近藤文峰（第一学院高等学校 教諭）
川野公稔（指吸会計センター(株) 名古屋支店 支店長）
藤原さやか（平成 28 年度卒業生）
廣瀬麻美（理容ヒロセ・平成 26 年度卒業生）
中川安行（専門学校 日産愛知自動車大学校 学務部 課長代理）
田口 豊（愛知県理容生活衛生同業組合 副理事長）
尾関之一（ベリーバイヘアースポットオゼキ経営）

順不同

欠席者：委員 山田資喜（愛知県美容業生活衛生同業組合理事）
令和 2 年 12 月 17 日（木）にアリアーレビューティール専門学校にて
意見等を聴取する。
中川信子（名古屋フラワー・ビューティ学院 校長）
令和 2 年 12 月 17 日（木）にアリアーレビューティール専門学校にて意見等
を聴取する。

オブザーバー

森山郁子（アリアーレビューティール専門学校 事務主任）
山口 孝（アリアーレビューティール専門学校 広報主任）
高橋秀典（アリアーレビューティール専門学校 美容科チーフ）

委員会次第（概要）

- (1) 開会
- (2) 学校長挨拶
- (3) 外国人留学生就労（内閣府）について
- (4) 高校の普通科再編案（文科省）について
- (5) コロナ禍の入試・進路影響について
- (6) 今年度の広報活動及び来春 4 月の入学予定者について（アンケートより）

- (7) その他意見交換
各評価委員から、自己点検・評価報告に対する質疑、ご意見やご指導を頂いた。
（詳細は後記のとおり）

(8) 閉会

終わりに、校長から各委員 2 年間の任期満了に関する旨の報告。また校長より各委員へ貴重なご意見に対するお礼の挨拶。

質疑・討議及び意見交換について

次第に関する質疑を含め、当校に対しての要望、意見等を含め、次のような貴重なご意見を頂いた。

[各評価委員からの質疑・ご意見等及び当校からの回答] (順不同)

○田口 豊 委員

今年度の広報活動や 10 月通信課程の入学者及び来春 4 月昼間課程の入学予定者数の報告がありましたが、通信理容科入学者の半数がサロン勤務外であるのはどういふ事なのか、もう半数のサロン勤務コースの内、組合サロンからの入学者はどのくらいいるのですか？

(学校側) : 10 月通信課程入学者は理容科 28 名・美容科 59 名 合計 87 名、現時点(令和 2 年 12 月 14 日)での来春 4 月の昼間課程入学見込みは理容科で 5~6 名、美容科 22 名~25 名、4 月スタートの新科が 20 名の合計 50 名必達でがんばっております。新科の方は学科の設置事由にもありますが留学生を意識したクラスであり、今期日本語学校向け広報を強化した結果、令和元年度は R2.2.21 時点で学校見学・オープンキャンパス参加数が 9 校・45 名でしたが、今年度は R2.10.31 時点で 19 校 52 名であり、各日本語学校内で開催された校内ガイダンスや会場ガイダンスでは、計 21 校 350 名の留学生に広報をいたしました。募集定員の 20 名は達成できるのではないかと思います。お尋ねの通信理容科のサロン外の方が半数(14 名)の理由ですが、業界外から目指す方、福祉に活かしたい方、高校等在学中の方がいます。半面、サロンコースの組合サロンの比率ですが、例年非常に少なく 20%以下であり、今年度も 3、4 件で推移しています。

○近藤文峰 委員

コロナ禍での入試・進路への影響の話がありましたが、弊社では 4 月・5 月が緊急事態宣言で休校、6 月スタートで遅くなった分、またセンター試験に代わる大学入学共通テストがどのようなものになるのか不安で合格安全策で進学している。それでも今年は AO 入試で不合格になっている。みんな同じような動きの中で、競争が激しくなっているかもしれません。実際の入学試験では日本福祉大学だけがオンライン入試を実施していました。あとは従来通りですし、弊社自体の入試も今ま

で通りです。高校普通科再編の話ですが、協調性やコミュニケーション力等の育成から来ているような気がします。

(学校側)：アリアールでも1件オンラインでの入試希望者がいまして、同時双方向、リアルタイムで行いました。コロナ禍での進路影響ですが、聞くところによると、経済的に厳しくなり大学4年間の学費より2年間の専門学校への進学、また就職状況が一変し、進学への変更も耳にします。まだ弊社への影響がどのくらいあるのかは定かではありません。ただ県外からの進学希望者は減っているのは事実で、そこは今の社会情勢の影響を受けていると思います。九州・沖縄等広範囲の地域からの募集をかけている学校様にとっては支障があると思われます。高等教育の修学支援新制度が始まった中での移動の自粛は弊社にとっても残念です。

○川野公稔 委員

学生募集等来年度についての収入は決まりつつあると思われませんが、令和3年度の学校予算編成の基本方針について、どのようにお考えなのか。数字だけでなく、活発な組織運営を図るために、来年度に向けて人事・給与制度改革等抜本的な改革の提案(役割と責任に応じた給与制度、人事・評価手法等)を進められたらと思います。

(学校側)：来期予算についての方向性については、ぜひ現状を踏まえ、ご提案いただければと思います。人材の問題、従業員のモチベーションの問題等も大きな課題であると認識しております。経費・人件費は、学則上の教科数だけでなく、実際の指導内容を細かくかつ指導者、時間数を通信課程まで明確にしてはじきだす予定です。そこからシラバス作成になります。

○藤原さやか 委員

新科の教室運営はどうするのですか？

(学校側)：新科に限らず、他科の生徒数も踏まえると、各科各学年に1名ずつの従来のクラス担任制度では効率化がはかれないと思っております。(あるクラスは1担任に生徒5名で、あるクラスは20名等) 学びのちがいもありますので、各科ごとの担任制度(理容科で1名、美容科で1名、新科で1名)とバックアップ体制で行う予定です。通信課程を含め、生徒数の変動と教職員の役割分担の明確化で臨機応変に対応できるしくみにしていきます。新科に関しては全員が留学生の予定です。

で、今の理容科・美容科のように日本人と留学生が同じクラスで学ぶよりはやりやすいかと思います。

○廣瀬麻美 委員

広報活動の中で、学び（勉強）の中身の話が中心に出てくるが、学校選びは勉強だけではないと思います。通っている事がこんなに楽しい、先輩の声を重視したり、定年が無いなどの理容・美容の良さを伝えるといいと思います。

（学校側）：毎年新生アンケートの中で、「アリアーレへの入学を決意させた最も魅力的なこと（他校との違い）」は何かを聞くのですが、毎回トップは授業内容・カリキュラム、資格・免許についてです。要は自分が学びたいことが学べるところに進学しますので、どうしても避けては通れない部分になります。そこがあって、オープンキャンパスの様子、当然ですが実際に（在校生も）楽しくて、いかにその雰囲気を見せるかになると思います。パンフ作成者に伝えておきます。

○中川安行 委員

学生募集等話が出ましたが、弊社（日産）でもオープンキャンパスの来場者は留学生が多いが、日本人は前年の 60% 台まで減っている。オンラインでのオープンキャンパス予約も減っているし、県外またいで問い合わせ、出願も減っている。AO 出願は年内延長しましたし、北陸在住の高校生とはオンラインで入試を実施しました。就職について申しますと、大手は求人が減っていますが中小企業はチャンスなので極端に求人数が減っていると、就職から進学への進路変更もいらないです。

（学校側）：オープンキャンパスや入学者数は先ほど申した数字ですが、弊社に対する求人数は前年とさほど大きな変化はありません。ただ、採用試験で不合格だった生徒はいますし、専門卒は採用するが高卒は採用しないというサロンや、通信生ですと 4 月、5 月の緊急事態宣言発出時にサロン経営が厳しくなり解雇を言い渡された者が複数名いました。

○尾関之一 委員

学びのニーズの変化や留学生への対応等、学校だけが迎合する未来はどうなんでしょう。でも学校も経営をしていかなければならない。コロナ禍でのサロン経営のお話しですが、コロナでも床屋さんぐらいは・・・、という感じで来客いただい

ております。

(学校側)：愛知高校や中京高校等できえ、男子校が共学に、女子校が共学になる時代で、なかなか自分のレベルに合わせていては難しく、自分たちに負荷を与えないと乗り切れない時代だと思います。生き残りたいならやるしかない感じですね。

以上
記録・山口